

品質／環境マネジメントシステム

品質向上と環境との調和をめざして

品質方針と環境方針に基づき、「品質／環境マネジメントシステム (ISO9001 / 14001)」の運用によって、PDCAサイクルを活用した業務の継続的な改善ならびに環境との調和を図り、より効果的・効率的な事業活動を展開しています。

品質方針

東亜建設工業株式会社は、当社の社是・三則に基づき、以下の品質方針を定める。

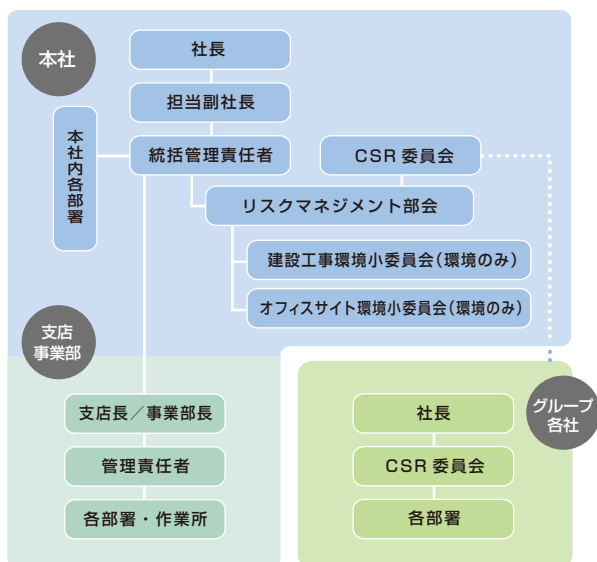
1. 高い技術力により、良質な製品品質を提供し、顧客の信頼を得る。
2. 法令・規制要求事項を順守し、顧客要求事項を満たす。
3. 品質マネジメントシステムの有効性を継続的に改善する。(2009年5月14日改訂)

環境方針

地球と共生するための知恵と技術を磨き、自然との調和を図り、健全で恵み豊かな環境を子孫に残すため、以下の環境方針を定める。

1. 環境法令およびその他要求事項を順守する。
2. 継続的改善活動を通して環境負荷の低減、環境汚染・建設公害の防止および予防に努める。
3. 環境保全・創造に資する研究・開発の推進および環境配慮活動に積極的に取り組み、さらに地域社会との交流など自主的活動を通して社会に貢献する。(2009年5月14日改訂)

品質／環境マネジメントシステム体制



外部審査および内部監査

外部審査

2008年度から品質と環境を同時期に行なう複合審査としました。

審査登録機関

株式会社マネジメントシステム評価センター (MSA)

	品質	環境
実施日	2008年9月9～12日	
審査結果	重大な不適合 (改善指摘 A)	0 件
	軽微な不適合 (改善指摘 B)	3 件
	観察事項 (不適合ではない指摘)	14 件
	充実点 (優れた事項)	12 件

内部監査

	品質	環境
実施日	2008年4月～2009年3月	
実施回数	183 回	166 回
審査結果	重大な不適合	0 件
	軽微な不適合	0 件
	修正を要求する不適合	46 件
		26 件

※不適合については是正処置の手順に従って、再発防止とフォローアップ活動を実施しました。

教育・啓発活動

品質／環境マネジメントシステムを効果的に活用し、より効率的な事業活動が展開できるよう、2008年度は次の教育・啓発活動を行ないました。

活動内容	人数
内部品質監査員養成研修	35 名
内部環境監査員養成研修	29 名
内部品質／環境監査員グレードアップ研修	55 名

環境講演会 (2008年6月11日)

環境月間 (6月)の一環として、当社安全環境部東内顧問と環境事業部五明室長による環境講演会を実施しました。

講演者には、これまでの個人のボランティア活動 (経験)を報告していただき、企業や個人の環境CSRへの今後の取組み方について話していただきました。

この環境月間の講演会により、経営層や社員への環境CSRへの関心が高まっています。

